

9月14日 定例会



午前9時、深坂自然の森の森の家ピロティーに集合。この日の参加者は42名。作業は、草刈と蔦払いでした。作業の後はソーメンとおにぎり。まだ残暑が厳しい時ですが、曇って日差しが無かったのでしのぎやすかったと思います。

杉林

杉林の中にも桜が植わっています。刈払い機のエンジン音が、杉林の中からも聞こえてきます。なんと頼もしい元気が出る快音を発しています。

バイパス上

バイパスの沿線と枝垂れ桜の傾斜地の桜は、夏の間に伸びたクズの蔦が、ほとんどの木に絡みついていた。これを丁寧に切除して行きます。

深坂茶屋上

深坂茶屋の駐車場後ろは、厚く雑草や蔦に覆われていましたが、これを除去するとマヤのピラミッドを思わせる石の階段が姿を現しました。コンクリートの崖ではなくて良かったです。

冷そうめんとおにぎり

汗を流した後は、冷そうめんとおにぎりです。この日は森の家の台所が使えず会員の家で急遽作って持ってくることになりました。炊事担当重役から遅れたことをお詫びします。

植物勉強会？

分からない植物があると、詳しい人にすぐ聞くことができます。このヤマモミに似た葉はオニドコロ（鬼野老）でした。ヤマノイモ科ヤマノイモ属で雌雄異株です。7、8

月ごろ、葉腋から長い花茎を伸ばして、淡緑色の花を咲かせます。雄花序は直立し、雌花序は下垂します。根は食べられますが、苦くて不味いそうです。他にもヒメドコロ、カエデドコロ、キクバドコロなどがあります。

NPO 法人を目指せ！

理事会は、プロジェクトチームを設けてNPO法人化を検討してきましたが、いよいよ具体化しそうです。

高齢化がすすむさくら友の会に、次代を担う人たちを下関全域から募りたいと考え、そのためには知名度と信用が大切と考え、NPO法人（特定非営利活動法人）とすることになりました。

平成21年3月31日取得を目指して1月11日に臨時総会を開催して設立の件と会則の改正が提案される予定です。

来春、吉野桜の花見旅行計画

会員交流部会では、来年4月に吉野の桜の花見旅行を2泊3日で計画しています。2泊は何れも船中泊の予定。問合せは事務局まで。

初めての参加

投稿

残暑が厳しい中、草刈とカズラの切除作業に始めて参加した。35人のみんなの前で自己紹介をさせられたのは私を含めて3人でした。作業が始まるまでは知らない人ばかりで、場所や作業内容も分からずとても不安でした。でも赤いキャップをかぶり作業が始まると、すぐに溶け込むことができ、2時間が気持ちのいい汗と共にあっという間に経過しました。参加して感じたことは、明るい雰囲気のもと会長さんを中心としたチームワークの良さ、更に全員が精力的に活動されている姿が輝いてとても印象に残りました。昼食は対話と草花の説明を聞きながら、ソーメンとむすびの味は暑さと疲れを吹き飛ばしてくれました。私事です去年長男が結婚し、今年4月3日待望の「さくら」男の子崇裕（たかひろ）が誕生しました。年間を通じての草刈、施肥、天狗巣病対策等友の会皆さんの大変さも

痛切に感じました。来春には孫と手をつなぎ、成長した桜満開の下で一緒に歩き、遊び、食べ、飲みそして思い出を語り合える日を楽しみにしています。最後に、今日一日疲れましたが、意義ある思い出に残る素晴らしい日曜日でした。

（佐々木武夫）



公 告

「深坂さくら友の会」の臨時総会を下記の通り行います。
記

日時：平成21年1月11日（日）

場所：深坂自然の森「森の家」

議題：1. NPO 法人の設立について

2. 会則の変更

以上

予 定

次回定例会：1月11日（日）9時

場所：深坂自然の森、森の家